

ふきのとう華さく

落の花がさきはじめるころ。

凍てつく地下で、春の支度が着々と進む



仲間たちへ

はぐるまの会

理事長

澤 俊男

新年あけまして

おめでとうございます

みなさんどのような

新年を迎えましたか。

「今年も・・・」

「今年こそは・・・」

等々の強い決意と目標

をそれぞれが持ち、

具体的に第一歩をふみ

出そうと決意を持って

新年を迎えた事と思い

ます。そして言うまでも

なく、体調にも充分気を

配りながら、この一年を過ごしていきたいものです。

仲間たちの年間を通しての、活動の一つに、自然相手の農作業がありますね。これは特に身体を使った大切な活動となっています。

地域の皆様方のご指導・ご協力を頂きながら昨年は、作物も育ち、少しずつ良い成績が上がっているようです。

野菜など近隣の方々からお褒めを頂くようになったと聞いており、大変うれしく思います。今年もよりよい作物ができますよう試行錯誤していきましょう。

また、販売活動や、新しく開店した店舗等を通してたくさんの人々と接する事により、多くのものを得ることがたくさんあると思います。

このような活動の底にはいつも



No.85

2015年 1月27日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会
後援会

川崎市多摩区菅馬場1-18-17

Tel 044-946-1308

地域の皆様へ

私たち「はぐるま」が頑張れる背景には

いつも応援して下さい、地域の皆様の存在があつてこそです。今年度も変わらぬご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

- ・ いじめない・いじめさせない
- ・ あきらめない・あきらめさせない
- ・ さぼらない・さぼらせない
- ・ 仲間外れにならない・仲間外れにさせない
- ・ 言いたいことを言う・言いたいことを言わせる

理事会報告

12月20日第56回理事会・第55回評議委員会

第1号議案

平成26年度補正予算

1次予算に比べて全体としては収入見込みが増額となりました。大きな要因としては、今年度から単価設定が変更となった夜間支援体系において、はぐるま共働学習ホームにおける支援内容が従来よりも単価の高い夜勤に該当し、単価が変更となったため、共同生活援助事業における障害福祉サービス費収入が増額となった点が挙げられます。また、今回の補正予算では、より適正な予算額とするために各費目の分析及び精査を実施し、修正しました。

第2号議案

人事・給与体系見直しについて

(1次提議・考え方・スケジュール)

これまでの法人運営において、懸案事項であった人事・給与体系の見直しに着手するべく、理事会・評議委員会へ第1回提案「新しい給与制度の考え方について」の概要を説明しました。人事・給与体系の構築においては、コンサルテ

ィング会社からの適切な支援を受けながら組織階層の整備、仕事における役割の明確化をあわせて実施し、職員の将来に対する不安を軽減すると共に、はぐるまの将来を担う人材の定着と法人全体の発展に寄与することをねらいとしていますので、はぐるまの理念を根幹とした

- ・給与決定の透明性
- ・公平性
- ・納得性のある人事

を主眼とした給与体系の構築を目指したいとの主旨を説明し、今後の制度構築に向けた2次・3次提案の提出についての了承を得ました。

第3号議案

授産工賃確保の取組みについて(2次報告)

「授産検討委員会(職員会)」と「工賃を考える会(仲間自治会&職員会)」を中心に、仲間工賃の確保に向けた販売取り組みを強化してきた結果、11月末現在の売上額は、昨年度比150万円の売り上げ増となっておりますので、今後も積極的な取り組みを継続していきたいと思えます。

※昨年の10月に開店をした「小さなお店」や「第2作業所販売スペース」での野菜等を主力とした

自主製品の販売強化、花ハウス「プラス・ド・フルール」での「はぐるまランチ」の提供開始等が売り上げ増の大きな要因となりました。

第4号議案

その他報告事項

① はぐるま支援センター体制について

現在、「はぐるま支援センター」は、担当者の退職により、休止となります。これまで支援センターが担当をしていました職務に関して、計画相談支援を除いた、はぐるま利用者に対するサービスについては、当面、各作業所・ホーム施設責任者へ引き継ぎ、平成27年4月からは担当者を配置します。11月には支援センターを再開する予定です。で、何卒ご了承ください。

② 事業推進委員会報告

グループホーム住居貸借契約解除について

諸事情により、6年半に亘り365日型ホームとしてお借りしてきた、いずみホームの引越先を探していくこととなりました。

仲間たちがこれからずっと暮らしていく住居となりますので、専門家の協力をもらいながら、中野島や菅地区に限らず宮前地区も視野に入れて、新物件の確保を急ぎたいと思えます。

走り初め！

新春の穏やかな陽射しの中、毎年恒例の

新日本スポーツ連盟神奈川県連盟主催

新春マラソン大会に参加をしてきました！

毎年二千人を超えるランナーが集う大会に仲間たちは大はりきりです！

はぐるまからは11名の仲間が元気に参加をしてきました。



嬉笑と新春の風になる仲間たち！



はぐるまのレジェンド

石暮 健弘さんも見事に完走

菅野さんは、「昨年の大会で友達になった」と言う、新ゆり遊走会メンバーの方と今年も10kmの長丁場を楽しく完走することができました。（素敵なご縁に感謝です！）



新ゆり遊走会のメンバーさん（写真中央）と一緒に完走した菅野さん。来年も一緒に走る約束をしてきました！

毎年、一般ランナーと共に新春マラソン大会へ参加できることは、日々の運動を積み重ねてきた仲間たちの大きな自慢ですので、今後も参加を継続していきたいと思っています。

いよいよ来月2月26日には、平成26年度「はぐるまマラソン大会」を開催いたします。

例年通り多摩川サイクリングコースでの10kmマラソンを実施予定ですので、ご家族・関係者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

パンと焼き菓子の学習と商品開発を開始します！

これまで営業許可の関係上、内部での消費に限られてきたパンの製造を発展させていくことを目的として、新たに第1作業所調理室にて「菓子製造業」営業許可を取得しました。



はぐるまランチにも提供を開始予定ですので、ご期待ください！

営業許可取得に伴い、床面のリフォームを実施し、ピカピカのパン工房となりました！

今後は、「プラス・ド・フルール」のはぐるまランチへのパンの提供はもちろんのこと、「小さなお店」等での日常的な販売商品の開発を目指した学習と実践を進めていきますので、ご期待ください！

これからよろしく

江里 暁 (本部所属)



昨年の11月より、本部の経理を担当している
江里 暁（えり あきら）と申します。

はぐるまに入職する前は、都内の社会福祉協議会に、約11年間在籍し、その大半を経理担当として勤務して参りました。

入職して約2か月が経過しましたが、まだまだ不慣れな点も多く、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、はぐるまの仲間や、仲間を支える方々の為に、頑張っていこうと思っておりますので、よろしくお願い致します。

関根 利栄子 (第二ホーム所属)

一月五日より第二ホーム・第一作業所に勤務しております、関根利栄子と申します。



障害を持たれている方々に携わり10年以上が過ぎ、我が子達が独立し、本当に自分がやりたい事は何かを考えるようになっていた時、はぐるまの理念を目にしました。

一瞬にして「これだ!!」と希望が叶い今こうしてはぐるままで努力しつつ、迷いながらも楽しみながら毎日を送っております。仲間の皆さんと共に、より良いものを築き、成長できたらと思っております。よろしくお願い致します。

お世話になりました

はぐるま支援センターの、宗岡 高職員が退職されました。高齢者の分野の制度なども取り入れながら、仲間の相談にあたっていたいただきました。ありがとうございました。



〇猫にも歴史

2001年春、段ボールに入り、白黒のブチ子猫が作業所の玄関に置かれていました。ミーミと泣いてたので「ミー」と名付け、仲間たちが飼うと決めた時から、14年間、毎日世話を欠かさず、共に生活してきました。朝の会に仲間と参加したり、職員会にも夜遅くまで付き合い、理事会にも出席し、本部事務所のストーブの前に丸まっていたり、いつもはぐるまの生活の中にいました。

12月末そんなミーちゃんと、突然のお別れ。

事故で亡くなってしまったのです。穏やかで人懐こい性格は、猫が苦手な人にも好かれていました。仲間は最後のお別れに「ありがとう、さようなら」と言い手を合わせていました。どうぞやすらかに。

